

重点改革プログラム策定に向けた 外部有識者による公開ヒアリング

愛 知 県

- 愛知県では、現下の厳しい財政状況を踏まえて、行財政改革を具体化、加速、拡大するための「行革大綱に係る重点改革プログラム」を策定する予定です。
- 「行革大綱に係る重点改革プログラム」策定に当たっては、去る8月8日から8月26日にかけてインターネット等により県民意見を募集したところですが、このたびさらに、事業仕分けの手法も参考にして、外部有識者からご提言をいただくとともに、県民の方々にご理解を深めていただくことを目的とした外部有識者による公開ヒアリングを開催いたします。
- 対象項目は、「行革大綱に係る重点改革プログラム」策定に向けて検討を進めている46項目の中から選定した8項目で、所管部局が改革素案の概要を説明した後、有識者が質問、議論したうえで、素案の方向性について、有識者間の多数決に基づく提言をいただきます。

実 施 概 要

1 目 的

「行革大綱に係る重点改革プログラム」の策定に当たり、外部の意見を聴く一環として、有識者による公開ヒアリングを通じて、第三者の提言を得るとともに、県民の理解を深める。

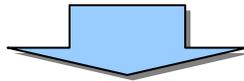
2 実施概要

- (1) 日 時 平成23年11月4日（金） 午後4時30分から午後8時（開場 午後4時）
平成23年11月6日（日） 午前9時30分から午後4時35分（開場 午前9時）
- (2) 場 所 愛知県東大手庁舎4階409会議室（名古屋市中区三の丸三丁目2番1号）
- (3) 実施者（敬称略）

コーディネーター	加藤 義人	三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング 株式会社 研究開発第1部長
質問者	4 日	市原 好二 東濃信用金庫 理事長
		面高 俊文 元 株式会社デンソーユニティサービス 代表取締役社長
		川上 敦子 弁護士
		手向 健二 大阪府総務部 行政改革課長
		山本 幸司 名古屋工業大学 大学院教授
		山谷 清志 同志社大学 政策学部教授
	6 日	大矢知 哲也 公認会計士・不動産鑑定士
		川上 敦子 弁護士
		後藤 澄江 日本福祉大学 社会福祉学部教授
		手向 健二 大阪府総務部 行政改革課長
		中丸 忠 三重大学 経営戦略室長 総括監
		山本 幸司 名古屋工業大学 大学院教授
山谷 清志 同志社大学 政策学部教授		

1 項目あたり60分程度

(1) 改革素案説明 15分程度



(2) 質疑応答・提言 45分程度

① 質疑応答

ア 事業について（課室の事業に対する現状認識と課題認識を評価）

- 事業の必要性
- 県が事業主体となる合理性（国、市町村、民間の代替はないか）
- 事業の効率性 などについて議論

イ 重点改革プログラム素案の方向性について

（上記アを踏まえて、重点改革プログラム素案を評価）

- 改革の妥当性
- 改革のスピード（期限設定） などについて議論

② 提言

重点改革プログラム素案が妥当かどうかについて、「①妥当」または「②再検討が必要」の提言を得る。

※ 「②再検討が必要」との提言である場合、あわせて次の提言も得る。

- 事業の現状認識、課題認識を見直すべき
- 取組内容を明確にすべき
- 取組内容に新たな視点を加えるべき
- 取組をスピードアップすべき

※有識者間の多数決に基づき、提言を得る。

タイムテーブル

■平成23年11月4日（金）

時 間	内 容
16:30~16:40	知事あいさつ・概要説明
16:40~17:40	① 陶磁資料館への指定管理者制度の導入などによる活性化
休憩（17:40~17:50）	
17:50~18:50	② 県立病院のあり方の検討
休憩（18:50~19:00）	
19:00~20:00	③ 消費生活相談体制の見直し

■平成23年11月6日（日）

時 間	内 容
9:30~ 9:35	概要説明
9:35~10:35	④ 環境調査センターの組織・運営の見直し
休憩（10:35~10:45）	
10:45~11:45	⑤ 高等技術専門校の見直し
休憩（11:45~13:00）	
13:00~14:00	⑥ 生涯学習推進センターの見直し
休憩（14:00~14:15）	
14:15~15:15	⑦ 福祉医療制度の見直し
休憩（15:15~15:30）	
15:30~16:30	⑧ 愛知県スポーツ会館の見直し
16:30~16:35	主催者あいさつ

※ 時間はいずれも予定です。ヒアリングの状況によって前後することがありますので、ご了承ください。

